取扱説明書

DAYTONA corp.

S73362・73363①/⑧

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。
*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

フルエキゾーストマフラー ドラッグパイプ ロングドラッグ	適応車種	商品NO.
	YAMAHA DS4/DSC4(‘10～) 型式：EBL-VH02J	73362(ドラッグパイプ) 73363(ロングドラッグ)

■ご使用前に必ずご確認ください■

※ 取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行っております。保証内容をご理解のうえ、この取扱説明書と一緒に保管してください。
※ この商品や文中に紹介した商品は予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。予め御了承ください。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

⚠警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
⚠注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 法令違反	条件次第では法令違反となることを告げるものです。	 高温注意	表記の注意を告げるものです。
 分解禁止	表記の禁止行為を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。

⚠警告

禁止

- この商品は､YAMAHA DS4‹ドラッグスター400›/DSC4‹ドラッグスタークラシック400›（‘10～）専用設計です。

車検証記載の認定型式／原動機型式＜EBL-VH02J／H602E＞以外に装着した場合、車検に合格することができません。

- マフラー高温時には、マフラーに触れないでください。

火傷をしたり衣服を焦がしたりする危険があります。また、高温の時は絶対にガソリンや引火性のあるワックスやクリーナー、塗料などのケミカル製品をマフラー等に垂らしたり吹き付けたりしないでください。火傷やオートバイの損傷、火災の原因となります。

- 駐停車の際は、必ずエンジンを停止してください。

排気ガスには有毒な成分が含まれています。駐停車中、車両の後ろに人（特に幼児やペット）が居るにも関わらずエンジンをかけ続けると、一酸化炭素中毒等により死亡又は重度の後遺障害の恐れがあります。また、閉め切った倉庫や車庫の中では運転者および同乗者も含め同様の危険が発生する事がありますので、十分な換気をしてください。

2013/09/24

⚠注意

 実施	• 取り付けは整備士、又は認証工場にて専門知識を持った人が作業を行ってください。 この商品の装着に関してはエンジン部分の装着になりますので十分にご注意ください。 • 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。 • 作業中、車体が倒れないよう十分注意して作業を行ってください。 • ボルトやナット類は、部品のサイズに合った所定の締付けトルクで締め付けてください。 走行中に緩み、部品が脱落する恐れがあります • ボルトやナット類が緩みにくい場合には浸透潤滑油等を使用して、適正な工具で無理の無いように作業を行ってください。 排気関係の部品はボルトやナットが錆びて緩みにくい事があります。無理に緩めようとするとボルトが折れる等のトラブルが発生する場合があります。 • 取り付け後約100km 走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約500km 毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。 定期的な整備を怠った場合や通常以外の使用において、この商品を装着後に部品に錆や破損が発生しても当社は一切の責任を負えませんのでご了承ください。 • 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
 法令違反	• この商品はノーマルエンジンを前提にＪＭＣＡ(全国二輪車用品連合会)の認定を受けております。 エンジン等をチューニングしたオートバイについては、音量などの増加によって認定の対象外または、法令違反となる事がありますので、十分注意してください。
 分解禁止	• この商品に曲げ、切削、溶接等の追加工または分解をしないでください。 マフラー本来の性能が発揮できなくなるばかりでなく、排気音量が増大したり、排気ガスの成分が基準値をオーバーし道路運送車両法の保安基準に抵触する場合があります。 追加工によってＪＭＣＡ（全国二輪車用品連合会）認定パーツの対象外となるだけでなく、当社保証の対象外、及び車検対応マフラーではなくなる場合がありますのでご注意ください。また重大な事故の原因となりますので絶対にしないでください。
 高温注意	• エンジンをかけるとマフラーは高温になります。 この商品を装着した場合、ダブついたズボンやウェア等を着用していますと、走行中もしくは停車中など、右足でオートバイを支える際にマフラーに接触して火傷や衣類が焦げたりすることがあります。ダブついたズボンやウェア等で乗車する場合には、必ず面ファスナーテープなどでダブつきを押さえ、マフラーに接触しないようにしてください。また、サンダル等、肌を露出した状態でも火傷をすることがありますので、ライディングブーツなど、安全で運転に適した装備で運転してください。 • 車体全体が十分に冷えるまでは作業を開始しないでください。 火傷をしたり衣服を焦がしたりする危険がありますので、エンジンやマフラーが冷えるまで作業はしないでください。 • 高温の時は絶対にガソリンや引火性のあるワックスやクリーナー、塗料などのケミカル製品をマフラー等に付着させたり吹き付けないでください。 引火して火傷やオートバイの損傷、火災の原因となります。 • 駐停車の際は、車両の下などに燃え易い物がないかを必ず確認してください。 枯れ草など燃え易い物の上に駐停車すると、火災の原因となる場合があります。

	• 取り付け前に必ず商品の内容や外観をお確かめ下さい。 万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。 • ご購入時、保証書に販売店の捺印と販売日を必ず記入してください。 保証書に捺印、販売日の記入がない場合や保証書を紛失した場合は、無効となりますので大切に保管してください。 • 洗浄する場合は水をかけながら、柔らかい布かスポンジでやさしく洗ってください。 マフラー内部に水が浸入しないように密栓してください。 • ブレーキ液等の化学物質が表面にかかると変色や傷、腐食を生じる場合があります。 付着してしまった場合は直ちに洗浄してください。 • この商品はステンレス製でバフ仕上げを施してあります。 • 走行を重ねていきますとマフラー本体が熱によって変色する事があります。 これは異常ではありません。マフラーの構造上、熱の加わり方により変色することがあります。特に触媒部分は、非常に高温となり変色が顕著に起こります。予めご了承ください。 また、マフラー本体へ汚れが付着した状態で走行を続けますと、熱により、汚れが焼付きを起こし、取れにくくなったり、マフラー本体が変色する可能性があります。 • マフラー装着後エンジンをかけると、しばらくはグラスウールが焼けて、煙が出る場合があります。 これは異常ではありません。グラスウールの密度が低い部分が焼けることがあります。 予めご了承ください。 • マフラーに足を掛けてオートバイにまたがらないでください。 マフラーの損傷の原因となります。
 その他	• このマフラーを取り付ける際には、新品の純正エキゾーストガスケットに交換することをお奨め致します。またフロント及びリヤエキゾーストパイプの連結部に耐熱液状ガスケットを塗布し、排気漏れを防止してください。 ※純正エキゾーストガスケットのご案内 ＜フロント＞　純正品番：４ＴＲ－１４６１３－００ ＜リヤ＞　　純正品番：４ＢＲ－１４６１３－００ このマフラーを取付けた場合、フロント及びリヤエキゾーストパイプの連結部より、性能や音量に影響の無い程度の排気漏れを起こすことがあります。この排気漏れを抑えるには、当社商品:高耐熱シリコンガスケット（１５g 入り）［商品NO.７１０６２／￥８００（税抜）］をお奨めします。 • セッティングによる車両の異常やトラブル、怪我や事故が発生しても当社では一切の責任を負えません。 • この商品は純正エアクリーナーで性能確認をしております。 他社製エアクリーナー使用時の性能保証はできませんのでご了承ください。 • 当社商品以外との組み合わせによる予期せぬ不具合が生じても、当社は一切の責任を負えません。 • 純正部品を取り外した時に各部品を紛失しないように注意してください。 この商品を取り付ける際は、純正の部品も使用しますので紛失や破損にご注意ください • この商品はフューエルインジェクションのセッティングをする必要はありません。 ただし車両の個体差、またはエアクリーナーの交換やカム交換等のエンジンチューニングを行った場合にはこの限りではありません。 • JMCA認定マフラーは騒音＆排気ガス試験を行い保安基準の規制値をクリアーしているマフラーに認定されます。 改造、経年変化等でこの規制値を超えた場合は JMCA 認定マフラーでも処罰されますので、異常を感じた場合は必ずお近くの販売店または当社にご相談ください。

その他

- 排ガス試験成績書は車検時に必要になります。
同梱の排ガス試験成績書は車検時に必要な書類です。この書類を提出しませんと車検に合格することができませんので、大切に保管してください。
- ライディングマナーを守り、急加速、急発進、空ぶかしはしないでください。また、早朝や深夜等も静かな走行を心掛けてください。

本商品の特徴

- 高い排気効率と中高速でのパワーアップを実現したフルエキゾーストマフラー。
- ステンレス製バフ仕上げを施した深みのある光沢。
- 平成２２年４月１日以降適応の近接・加速騒音規制をクリアー。消音ウール交換不要で経年変化対策済み。
- フロント及びリヤエキゾーストパイプ内にそれぞれ触媒を内蔵し、平成１９年排ガス規制クリアー。継続車検時も安心の車検対応マフラーです。

JMCA 認定番号

商　　品　　名	JMCA 認定番号
ドラッグパイプ　　（７３３６２）	2111002017
ロングドラッグパイプ（７３３６３）	2111002018

音　量

商　　品　　名	近接騒音値(dB)	加速騒音値(dB)
ドラッグパイプ　　（７３３６２）	91(dB)/3,750rpm	72(dB)
ロングドラッグパイプ（７３３６３）	92(dB)/3,750rpm	73(dB)

商品内容

NO	パーツ名	備考	数量	NO	パーツ名	備考	数量
①	フロントマフラー		1	⑧	六角穴付ボルト	M10x35x1.25P	2
②	リヤマフラー		1	⑨	カラー	t=11	2
③	マフラーステー		1	⑩	平ワッシャ	M10	2
④	フランジ付六角ナット	M8	4	⑪	ヒートガード		1
⑤	エキゾーストフランジ		1 set	⑫	ホースバンド		2
⑥	ジョイントパイプ		1	⑬	インシュロックタイ	150mm	2
⑦	ジョイントパイプバンド		2	⑭	排ガス試験成績書		1

取付方法

［純正マフラーの取り外し］

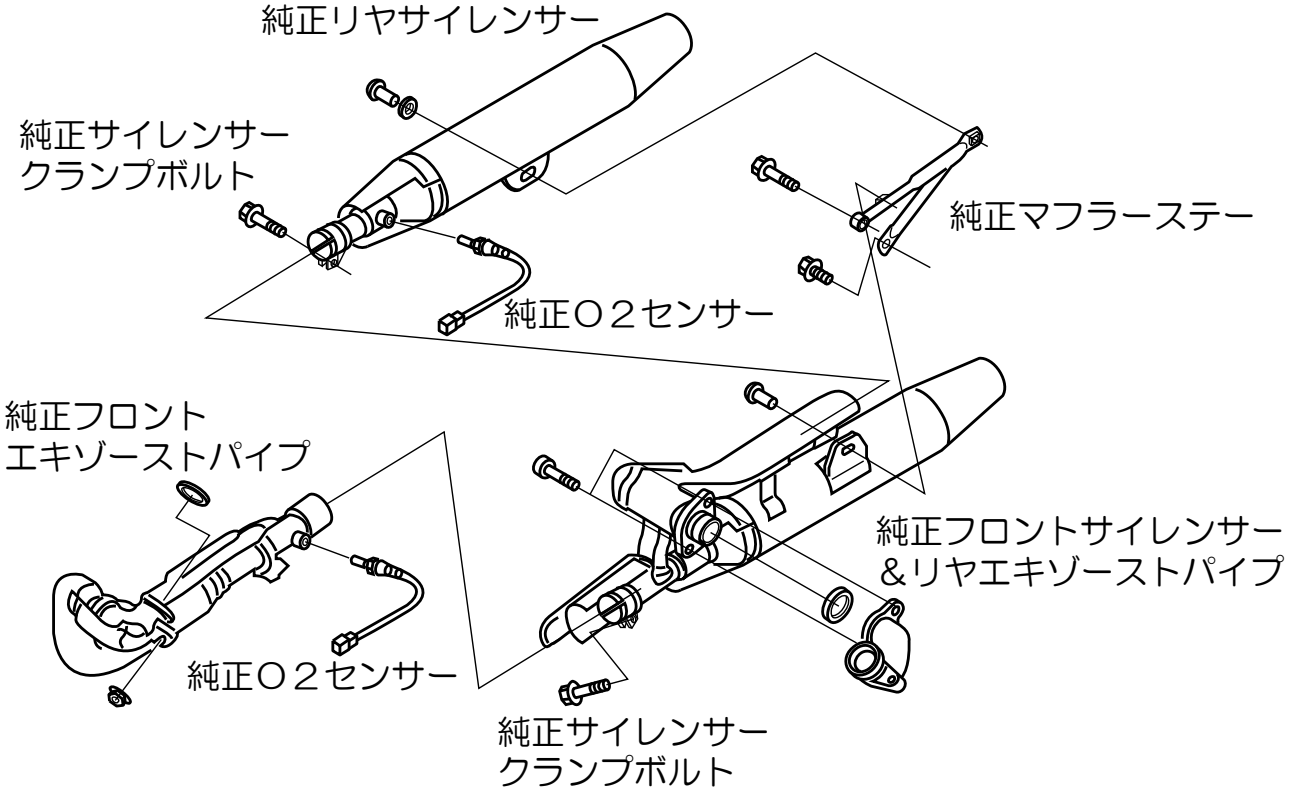
⚠注意	必ずエンジン及びマフラーが冷えた状態で行ってください。メーカー発行のサービスマニュアルを参考に火傷などのケガに注意して行なってください。

1. 純正フロントエキゾーストパイプ及びリヤサイレンサーに取り付いているO_2センサーのコネクター部分をメインハーネス側コネクターから抜き取ります。

① フロント側：ゴム製のコネクターブーツを外し、コネクターを抜き取ります。また、コネクターマウントブラケットからコネクターを抜き、自由に動かせるようにします。

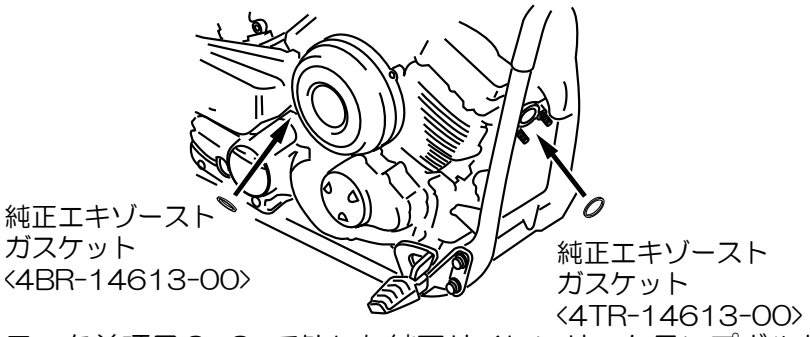
② リヤ側：右側タンデムステップブラケットの取付ボルト（M8/2ヶ）を外し、コネクターハーネスクランプを外し、コネクターを抜き取ります。また、コネクターマウントブラケットからコネクターを抜き、自由に動かせるようにします。右側サイドカバーを外し、O_2センサーハーネスをバッテリーケース左上側のハーネスガイドから抜き、バッテリー表側を取り回し右側サイドカバー左下（円形ゴムブッシュの下側）へO_2センサーコネクターを移動します。

2. 純正リヤサイレンサーの取付ボルト（M10/1ヶ）と、純正リヤエキゾーストパイプとのクランプボルト（M8/1ヶ）を緩めて抜き取り＜取付時に使用します＞、純正リヤサイレンサーを取り外します。
3. 純正リヤエキゾーストフランジ取付ボルト（M8/2ヶ）、及び純正フロントサイレンサー取付ボルト（M10/1ヶ）を外し、純正フロントエキゾーストパイプとのクランプボルト（M8/1ヶ）を緩めて抜き取り＜取付時に使用します＞、純正フロントサイレンサーを取り外します。
4. 純正ブレーキスイッチのスプリングをブレーキペダル側で外し、右側ステップ ASSY を取り外します。
5. 純正フロントエキゾーストフランジ取付ナット（M8/2ヶ）を外し、純正フロントエキゾーストパイプを取り外します。
6. 純正フロントエキゾーストパイプ及び純正リヤサイレンサーから純正O_2センサーを取り外します。
7. 純正マフラーステー取付ボルトを外し、純正マフラーステーをフレームより取り外します。
8. 新品の純正エキゾーストガスケットの準備があれば、純正エキゾーストガスケットを取り外します。

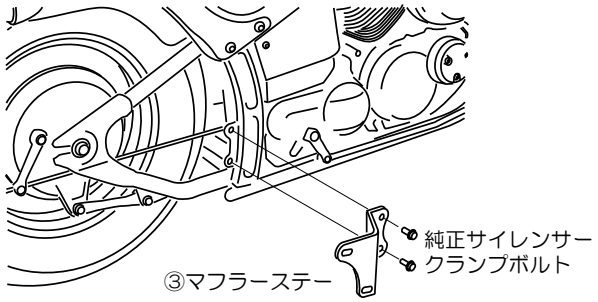


［フルエキゾーストマフラーの取り付け］

1. 新品純正エキゾーストガスケットの準備があれば、純正エキゾーストガスケットを取り付けます。

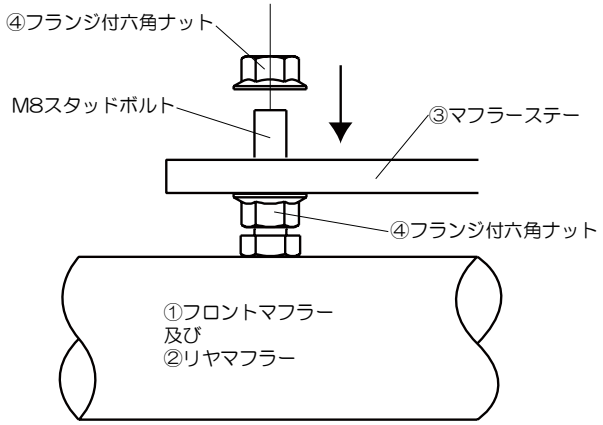


2. ③マフラーステーを前項目２．３．で外した純正サイレンサークランプボルトにて仮締めします。



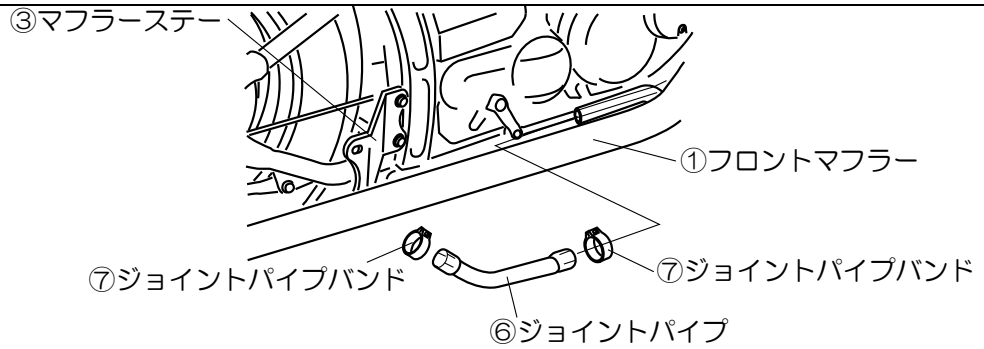
3. ①フロントマフラー及び②リヤマフラーのO_2センサーボスへ純正O_2センサーを取り付け、④フランジ付六角ナットをM8 溶接ボルト部分に１ヶずつネジ込みます。
※ネジ込み方向は、下記を参照願います。

4. ①フロントマフラーのエキゾーストフランジをシリンダーへ差し込み、純正取付ナットで仮締めし、①フロントマフラーの M8 溶接ボルトを③マフラーステーの下側長穴に差し込み、④フランジ付六角ナットにて仮締めします。

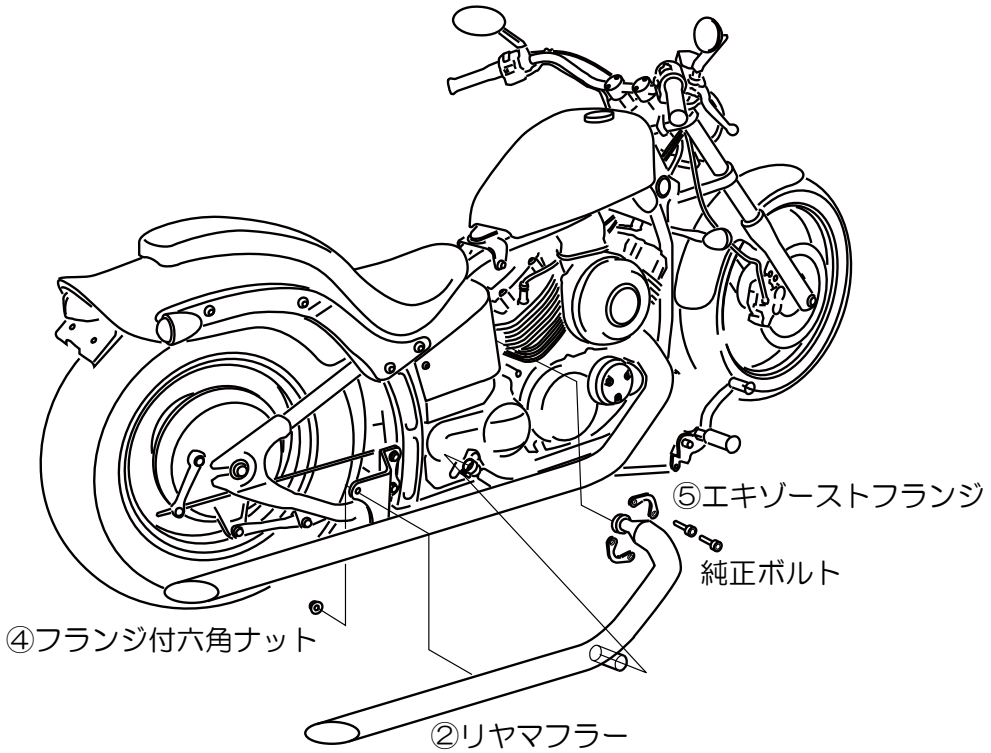


5. ⑥ジョイントパイプの両端に⑦ジョイントパイプバンドを仮締めし、①フロントマフラーのジョイントパイプへ差し込みます。

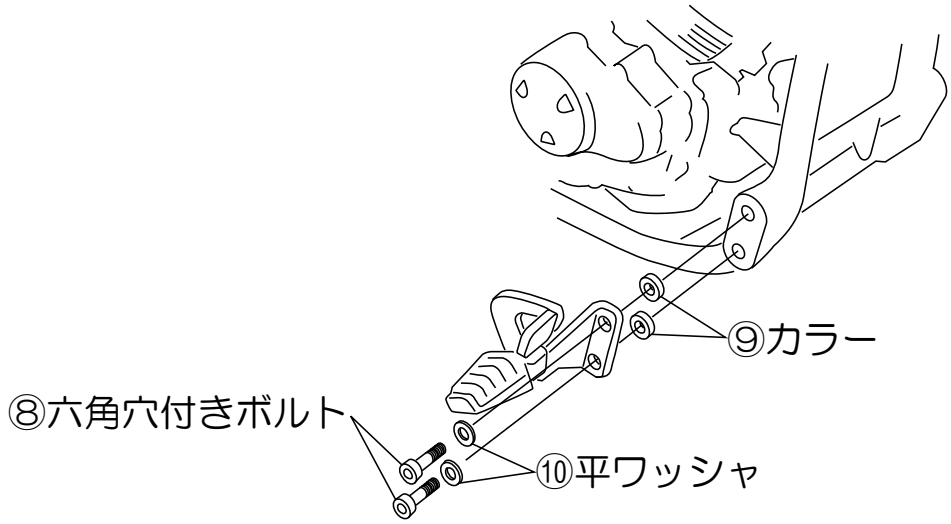
⚠注意	• 排ガス漏れを防ぐために、①フロントマフラーと⑥ジョイントパイプの連結部に耐熱液状ガスケットを塗布することをお奨めします。 当社高耐熱シリコンガスケット（１５g 入り）［商品番号：７１０６２／￥８００（税抜）］ • サイレンサーエンド付近に四角いアルミプレートが取り付いている方が「②リヤマフラー」です。間違えないように取り付けてください。



6. ②リヤマフラーのジョイントパイプを⑥ジョイントパイプへ差し込みながら、純正リヤエキゾーストパイプのフランジに②リヤマフラーを合わせ⑤エキゾーストフランジを組み込み、純正取付ボルトで仮締めし、②リヤマフラーのM8溶接ボルトを③マフラーステーの上側長穴に差し込み、④フランジ付六角ナットにて仮締めします。



7. ①フロントマフラー、②リヤマフラーのエキゾーストフランジ取付ナット及びボルト[締付トルク：２０N・m] ⇒ ③マフラーステー取付ボルト[締付トルク：２０N・m] ⇒ ⑦ジョイントパイプバンド締付ボルト[締付トルク：１０N・m] ⇒ ④フランジ付六角ナット[締付トルク：２０N・m] の順に、規定トルクにて締め付けます。
8. ②リヤマフラーのエキゾーストパイプに⑪ヒートガードを⑫ホースバンドにて取り付けます。
※特に停車時に、右足太腿～ふくらはぎ内側の衣類と接触する恐れがありますので、お客様の乗車姿勢と合わせて位置調整をお願いします。
9. 右側タンデムステップASSY•右側サイドカバーと右側ステップASSYを元通り取り付けます。
※①フロントマフラーと接触もしくはクリアランスが少ない場合は、⑧六角穴付ボルト[締付トルク：３２N・m]、⑨カラー、⑩平ワッシャを使用し、外側へ逃がすように取り付けしてください。純正ブレーキスイッチのスプリングをブレーキペダル側へ引っ掛けることを忘れないでください。その際は純正ブレーキスイッチの引きしろ調整が必要になることがありますので、予めご了承ください。

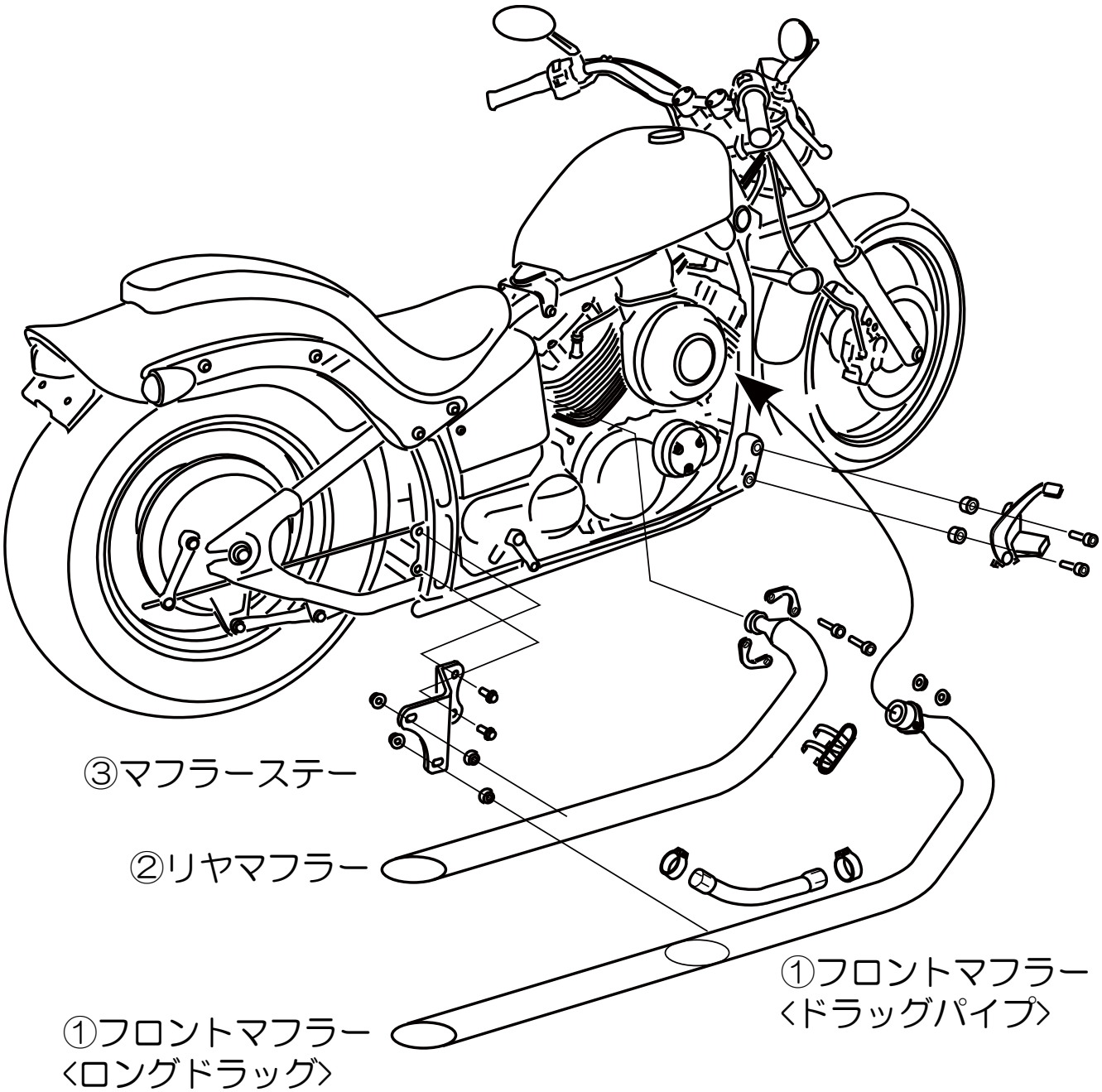


10. 移動した車体側O2センサーコネクターにマフラー側O2センサーコネクターを差し込みます。
※O2センサーハーネスが①フロントマフラー及び②リヤマフラーに接触しないように、⑬インシュロックタイにて固定します。

11.　エンジンを始動させ、各取り付け部から排気漏れのないことを確認し、作業は完了です。

⚠注意	排気漏れの確認をする際、火傷をしないよう十分注意してください。エンジンを始動する前に必ずマフラー本体を脱脂してください。焼けムラ等の原因となります。

■取り付け詳細図■



東証JASDAQ上場
株式会社デイトナ　〒437-0226　静岡県周智郡森町一宮 4805
URL: http://www.daytona.co.jp
◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」
0120-60-4955 まで